

---

---

**日本科学者会議**  
**福岡支部ニュース**

No. 263

2020年8月19日発行

●**日本科学者会議事務局**

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-9-15  
Tel: (03) 3812-1472

●**福岡支部事務局**

〒813-0021 福岡市東区みどりが丘 3-11-5  
小早川義尚 気付け  
<E-mail> fukuoka@jsa-fukuoka.sakura.ne.jp  
<郵便振替> 福岡 01790-1-5576  
<支部HP> <http://jsa-fukuoka.sakura.ne.jp/index.html>

---

---

目 次

ページ

1	JSA 福岡支部第 50 回定期大会の中止と今年度の支部運営及び全国大会代議員の選出 についての提案	1
2	オンライン福岡核問題研究会 (7/18) の報告	2
3	例会等の案内	3
3-1	オンライン核問題研究会 (8/29) 「新型コロナウイルス感染症 COVID-19 に関する最新情報」	
3-2	『日本の科学者』読書会 (9/13) 「9月号<特集>待ったなし 気候危機を回避するために」	
3-3	『日本の科学者』読書会 (10/11) 「10月号<特集>続可能な農山村の地域づくりー中国地方の取り組みを事例に	

---

---

**1. JSA 福岡支部第 50 回定期大会の中止と今年度の支部運営及び全国大会代議員の選出についての提案**

(福岡支部幹事会)

5月10日(日)に予定していた第50回の定期支部大会と講演会は延期せざるを得ませんでした。その後も新型コロナウイルス感染は第1波を超える第2波の広がりが続いています。JSA福岡支部の会員の皆様には、前号の支部ニュースで「正式な支部大会が開催されるまで当面の支部の運営は、昨年度と同じ支部幹事と監査で対応すること」を提案しました。その後特に異論もなく、支部幹事会ではこの対応が了承されたものと考えて現在まで支部運営に当たってきました。

しかし、上記のように新型コロナウイルス感染の終息が見通せない状況を鑑み、8月4日の支部幹事会(オンラインで開催)で「今年度の支部大会は中止し、前号の支部ニュースに掲載しました支部大会用の資料に基づいて、現幹事と監査で今年度の支部運営に当たって行くことを会員の皆様に今号支部ニュースで提案・周知した承していただくこと」を決定しました。つきましては、この提案についてご異議がある場合は支部幹事会までご連絡ください。

また、延期されている全国の定期大会は、以下囲みにあるようにオンラインでの開催が計画されています。福岡支部からは、1名の代議員の参加と次期全国幹事(九州地区から2名)1名の推薦が求められています。なお全国幹事の方は、正確には、九州地区から2名を推薦することとなり、九州地区会議で2020年度は沖縄支部と福岡支部から各1名候補を出すということになっています。

支部幹事会としては、代議員に豊島耕一氏を、次期全国幹事に現在の支部事務局長の小早川義尚氏を推薦したいと考えています。登録期限が8月31日となっていますので、もしご異議等ある場合は8月30日(日)までに支部幹事会までご連絡ください。

### I. 大会の持ち方、開催日等

1. 大会を Web 会議と代議員 ML とで行う。(幹事会で承認が必要)
2. 9月13日(日)代議員 Web 予備会議開催(大会開催日予定から逆算)
3. 9月27日(日)第51回定期大会(Web) 10:00~12:00 休憩 13:30~15:30  
(8月末以降で可能な限り早い時期を想定)
4. 9月27日(日)第1回全国幹事会(Web 会議)大会終了後 16:00~17:00  
(中略)

### III. 大会代議員登録について

1. 8月31日までに各支部から届け出(Web 会議可能な代議員)
2. 代議員へ参加 Zoom の URL, ID, PW の発行
3. 代議員 Web 予備会議(9月13日(日)10:00~12:00)の実施

## 3. オンライン福岡核問題研究会の報告

Zoom を使って下記のオンラインで福岡核問題研究会を開いた。

日時：7月18日(土) 午前10時~12時00分

話題：ドイツの「国家水素戦略」

話題提供：中西正之 氏

中西氏は、2020年6月に発表されたドイツの「国家水素戦略」(Nationale Wasserstoffstrategie) (ドイツ語で29ページの文書)の概略について報告された。ドイツの連邦経済エネルギー省のアルトマイヤー大臣は「水素戦略により、ドイツが水素技術で世界一になるための道筋が示された。水素はエネルギー転換を成功させるための重要な原料であり、未来のエネルギー源として、世界中の気候目標の達成に重要な貢献をする。ドイツはこの分野で先駆的な役割を果たすことになる」と語ったという。ドイツは経済の非炭素化を進めるために、水素エネルギー関連技術の先進国になるという目標を打ち出したことになる。CO<sub>2</sub>を大量に発生する石炭火力発電を太陽光発電や風力発電で置き換えるのは比較的容易であるが、電力生産以外のプロセスから発生するCO<sub>2</sub>を大幅に削減することはそれほど簡単ではない。水素H<sub>2</sub>は様々な化学プロセスや工業プロセスに不可欠で、例えばアンモニアの製造に必要であるが、その水素はほとんどが化石燃料から製造され、その時に大量のCO<sub>2</sub>を大気中に放出することになる(この製法による水素を「グレイ水素」という)。

ドイツは、再生可能エネルギーの余剰電力を利用して水の電気分解により、CO<sub>2</sub>を放出することなしに水素を作ることを行っている。このような水素を「グリーン水素」と呼ぶ。この「グリーン水素」をアンモニア製造だけでなく、製鉄所などにも使い、また、トラック、船舶、飛行機などのエネルギー源として使用することを計画している。「グリーン水素」を余剰CO<sub>2</sub>と反応させ液体燃料（合成石油）を作る計画も進んでいるという。余剰CO<sub>2</sub>は空気中から供給できるので、この合成石油はバイオマスと同様にカーボンニュートラルとすることができる。

ドイツの「国家水素戦略」は2050年までのパリ協定の目標を達成するための1つの意欲的なプランであるように思うが、エネルギー効率や経済性、また「グリーン水素」の製造がドイツ国内だけでは足りず輸入に頼ることを想定するなど不透明な部分もあり、はっきりしない面もある。しかし、超々臨界圧発電方式の石炭火力の増設をも考えている日本とは大きな差がある。日本が2050年のパリ協定の目標を実現するための政策を考える上でも「国家水素戦略」は重要な資料であるかもしれない。

(報告者：三好永作)

### 3. 例会等の案内

#### 3-1 Zoomによるオンライン福岡核問題研究会

日時：2020年8月29日（土）10:00～12:00

話題：「新型コロナウイルス感染症 COVID-19に関する最新情報」

話題提供：森永 徹 氏

ミーティング ID: 815 151 6469

パスワード: 3KsYt4

研究会メンバー以外で、オンラインによる参加を希望される方は [eisaku.miyoshi@icloud.com](mailto:eisaku.miyoshi@icloud.com) まで連絡ください。

#### 3-2 『日本の科学者』9月号 読書会

日時：2020年9月13日（月）14:00～17:00

場所：ふくふくプラザ 602 研修室（福岡市中央区荒戸 3-3-39）

内容：『日本の科学者』9月号＜特集＞待ったなし 気候危機を回避するために

テスト的に以下のIDおよびパスワードでZoomによるネット配信を行います。オンラインによる参加を希望される方は [eisaku.miyoshi@icloud.com](mailto:eisaku.miyoshi@icloud.com) まで連絡ください（ネット配信がうまくいけば、10月からの読書会でも続けます）。

ミーティング ID: 815 151 6469

パスワード: 3KsYt4

#### 3-3 『日本の科学者』10月号 読書会

日時：2020年10月11日（月）14:00～17:00

場所：ふくふくプラザ 402 研修室（福岡市中央区荒戸 3-3-39）

内容：『日本の科学者』10月号＜特集＞持続可能な農山村の地域づくり  
ー中国地方の取り組みを事例に